

# Title 5 アイディアをまとめ合意形成するためのアクティビティ

## 仲間を見つけよう(親和図法)

カードを使ってまとめましょう。

### 準備物

模造紙、付箋紙、水性マジック

- ① 各自のアイデアを付箋紙に書き出す。
- ② 模造紙を使い、似た内容のものを近くに並べながら、グループ化する。
- ③ できたグループごとに水性マジックで囲み、内容を要約したタイトルカードを付ける。
- ④ タイトルカードを見比べて、同様の作業を繰り返し、3~5の大きなグループにまとめる。
- ⑤ グループ同士の関係性を話し合い、矢印で結ぶ。
- ⑥ 全体を見ながら、結論を一つの文章にまとめる。  
※ 結論を一つの文書にまとめる必要がない場合もある。

付箋紙を交代で出し、似た内容のときは、近くに貼るように伝えましょう。

グループ分けした観点ではなく、内容をまとめるように伝えましょう。

〇〇の3か条、5か条という形でまとめることもできます。

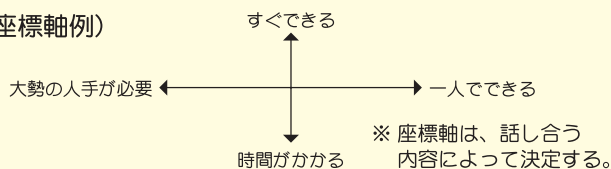
## どこに位置づけられるかな(チャート法)

マトリクスを使ってまとめましょう。

### 準備物

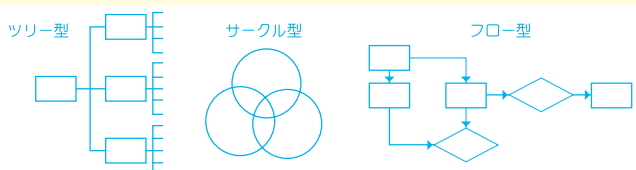
模造紙、付箋紙、水性マジック

- ① 各自のアイデアを付箋紙に書き出す。
- ② 座標軸をつくる。  
(座標軸例)
- ③ 付箋紙を読み上げ、座標軸のどの辺りに該当するかを話し合いながらカードを置く。
- ④ 座標軸を見ながら、取り組めそうなことを話し合う。  
※ その他のチャート



座標軸を何に設定するかがポイントです。全員が納得したものを使いましょう。

似た考えがある時は、まとめて話し合うようにしましょう。



もれやダブリなく整理するときはツリー型、考えの重なり具合を見るときはサークル型、考えが連鎖的につながっている場合はフロー型を使うと便利です。

## チラシや提案書を作成しよう

言葉や作品でまとめましょう。

### 準備物

模造紙、付箋紙、  
水性マジック

- ① 各自のアイデアをまとめたチラシや提案書を作成する。
- ② 完成したものを見せ合い、グループでよいところを伝え合う。
- ③ 必ず入れた方がよい情報は何か、省略してもよい情報は何かを話し合う。
- ④ ③の活動を基に、グループで話し合い、各自の作品のよいところをまとめたチラシや提案書を作成する。  
※ キャッチフレーズ、標語、ルールなどにまとめることもできる。
- ⑤ 作品を掲示し、ほかのグループと比較する。

よいところをできるだけ多く見つけるように声をかけましょう。

全員のよいところが取り入れられた作品になるように声をかけましょう。

必要な情報はできるだけ最小限のものにするように伝えましょう。

## メリット、デメリットは？

評価基準を使って意志決定をしましょう。

### 準備物

特になし

- ① 出されたアイデアをすべて列挙する。
- ② それぞれのメリット、デメリットを話し合う。
- ③ メリットが1番大きく、デメリットが1番小さい案を選び決定する。  
※ アイデアがたくさん出てきたときには、実現性や有効性などたくさんの項目で評価する。

評価者の心理状態や気分によってばらつきが出ます。十分に話し合ってから、決定するように伝えましょう。

## 多重投票法

多数決を使って意志決定をしましょう。

### 準備物

特になし

- ① 出されたアイデアをすべて列挙する。
- ② 各自、自分がよいと思う考えに複数投票する。
- ③ 得票が少なかった考えを、メンバーの合意を得て除外する。
- ④ ③の活動を繰り返し実施する。
- ⑤ 最後に得票が集中した案を選び決定する。

メンバーの合意を得てから除外するように伝えましょう。

得票が横並びのときは話し合ってどれを選ぶか決定するように伝えましょう。